

**「タフ・つながるクルマの保険」(「トヨタつながるクルマの保険プラン」  
「G-Link 連動自動車保険」)が2018年度グッドデザイン賞を受賞**  
～最新のテレマティクス技術により安全運転をスコア化し、事故のない世界を目指す仕組みのデザインが評価～

2018年10月3日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉 恭三)は、2018年1月に販売を開始したテレマティクス<sup>※1</sup>自動車保険「タフ・つながるクルマの保険」が2018年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞したことをお知らせします。

※1「テレコミュニケーション」と「インフォマティクス」を組み合わせた造語で、カーナビやGPS等の車載機と移動体通信システムを利用して、様々な情報やサービスを提供する仕組み

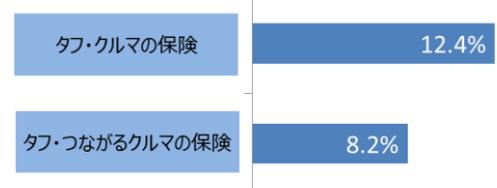


### 1. 概要

当社の「タフ・つながるクルマの保険」は、トヨタ自動車株式会社のコネクティッドカー<sup>※2</sup>を対象にテレマティクス技術で取得した走行データに基づき、毎月の安全運転の度合いを保険料に反映する日本国内初の自動車保険です。「安全運転のインセンティブ(割引)」と「安全・安心のサービス」を提供することで交通事故を未然に防ぐという本商品のコンセプトが高く評価され、2018年度グッドデザイン賞を受賞しました。

本商品は、幅広いお客さまからの支持を得て、販売開始後の契約台数が累計で3,000台を突破しました。また、当社の「タフ・クルマの保険」にご加入いただいているお客さまと比較して、事故頻度が30%以上抑えられており、交通事故の未然防止効果も確認しています<sup>※3</sup>。

※3 事故頻度の比較(2018年度)



当社は、今後も最先端のテレマティクス技術を活用することで、お客さまのカーライフに安全とお得、そして安心を提供し、「安全・安心なクルマ社会」の実現に貢献していきます。

※2 当方が定める走行データが取得できるナビを搭載かつインターネットへの接続機能を有する車両

### 2. 受賞商品

個人総合自動車保険(車両運行情報による保険料精算に関する特約付き)

<商品ペットネーム>

「タフ・つながるクルマの保険」

「トヨタつながるクルマの保険プラン」(対象:トヨタ販売店)

「G-Link 連動自動車保険」(対象:レクサス販売店)



<グッドデザイン賞審査員の評価コメント>

本サービスは安全運転の度合いで保険料が変わるPHYD(Pay How You Drive)型のテレマティクス保険をベースに、安全運転学習を通してドライバーの行動変容を促すゲーミフィケーションと、万が一事故が起こった場合の初期対応サポートを組み合わせたものである。データの分析・見える化で、保険会社とドライバーが協働して事故をなくす=保険料を減らすという仕組みのデザインがとても興味深い。

【参考】公益財団法人日本デザイン振興会 2018年度グッドデザイン賞受賞結果(2018年10月3日)  
<http://www.g-mark.org/award/>

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



主に貢献しているSDGs目標

